

木木是好日

きぎ・これ・こうじつ

都市部から地方へ移り住み、地域課題の解決やさらなる活性化のために活動する「地域おこし協力隊」。日頃の取り組みの様子やその思いを、皆さんにお伝えします。

Vol.1 「大好きな木に囲まれる毎日」

地域おこし協力隊としての最初の1カ月は、あっという間に過ぎていきました。桑野山の貯木場で、依頼を受けた丸太を製材・加工したり、端材を薪用に刻んだり、機械を使いながら配置や必要な収納棚をどう作るか考えたり。10月は雨が多く、季節はずれの台風まで来たりしましたが、この施設のこれからの可能性をあれこれ想像しながら、「日は好日」ならぬ「木木是好日」というわけです。

「大好きな木に囲まれて過ごす日は、とっても良い1日だ！」と感謝しながら、つたない文章ではありますが、日々の活動や考えていることを、これからお伝えしていければと思います。

当面の目標

大きなテーマは2つ。

1つ目は、製材した町内産の木材を販売可能となるように仕上げること。これから冬が近づくと、いよいよ木の「伐り旬」となります。木材を確保して製材・

乾燥し、ホームセンターに売っているような寸法に整えていくことで、購入されやすい規格に仕上げたいと思います。

2つ目は、木工所で製作できるお土産品の開発とその生産の仕組みづくり。そのため、まずは作業場を整備していくところからです。現在の木工所は2人で作業するのがよとの広さなので、機械の配置を見直して、作業台や道具を整理する棚、材料置き場をつくる必要があります。

「貯木場」でできること

地区回覧でもお知らせがあったと思いますが、桑野山貯木場でできることを改めてご紹介します。

まずは、丸太の製材。貯木場には「簡易製材機」という機械があります。「簡易」とつくように、製材所にある製材機と比べると、たしかに簡素な機械です。手動の部分が多く量産には向きませんが、かなりきれいに木材を挽くことができます。

もうひとつは、木工加工。加工所には、基本的な加工ができる木工機械があります。どれも40年以上前の機械ですが、サビを落として整備したので、問題なく使用できます。機械を使用することで製材・乾燥させた木材の寸法と表面を整えることができます。また、レーザーを使用して木の表面に文字や模様などを彫刻することもできる「レーザー加工機」もあります。

これらの機械は、持ち込みの木材でも利用できます。木材を製材したい方、お持ちの素材で木工品をつくりたい方など、まずはご相談ください。

・・・というように、やりたいことは山積みですが、コツコツと進めていきたいと思えます。モノ作りの得意な方、木工をやってみたい方、アイデアがある方など、ぜひ皆さんと一緒に活動を進めていければと思いますので、お気軽に貯木場までお越しください！

● 鈴木 健二 すずき・けんじ

神奈川県逗子市出身。東京、静岡の石油販売会社に勤務したのち、個人で間伐と木工の仕事を開始。協力隊として、桑野山貯木場で製材・木工機械の管理と、地域の木材の利活用促進に向けた「木」や「森林」に携わる活動に取り組む。最近の関心は、古民家や農業のほか、少し昔の時代のくらしや道具など。前居住地は静岡市清水区。

